



## 東小の山茶花（サザンカ）

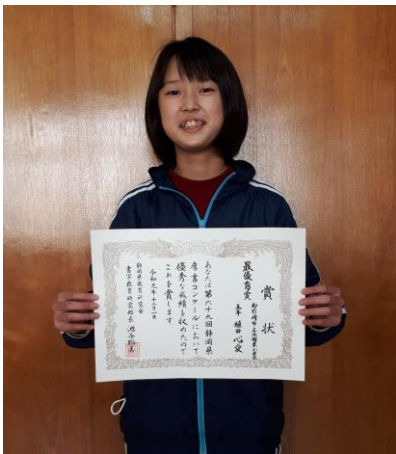
東小学校は、1年中、様々な花が咲いています。学校評議員の宮本勝海先生の御著書『身近な生き物がおもしろい 見つけて感じて調べて考えて』には、地域の花として「ヤマツバキ」が紹介されています。自分も子供のころ、御前崎灯台周辺に椿の木がたくさん生えていたのを覚えています。年末から年始にか



け東小周辺には、椿に似た赤い花がたくさん咲いています。調べてみると山茶花でした。椿は花ごと落ちるのですが、同じツバキ科でも山茶花は、花びらが1枚ずつ落ちます。常緑小低木で冬に花を咲かせることから、観賞用に植えられることが多いそうです。東小を創った先人たちの意図を感じます。さらに花壇には、「比木花の会」の皆さんの御協力によりパンジーが植えられています。また、1

### パンジーとサザンカ

年生の清水さんの御祖母様より、同じくパンジーの苗を譲っていただく予定ですので、3月の卒業式まで大切に育てていきたいと思えます。このように、花ひとつひとつにも、地域の願い、保護者の皆様の思いが込められていることを忘れずに、地域と共に歩む浜岡東小学校でありたいと思えます。本年もよろしくお願ひします。



## ～ 書をたしなむ ～

5年2組：植田心愛さん 長田萌来さん

植田心愛さんは、先日行われた第69回静岡県席書コンクールにて、「最優秀賞」を受賞しました。県の最優秀賞ということで、栄誉ある賞です。素晴らしいですね。

また、同じく5年2組の長田萌来さんは、文部科学省・全国都道府県教育委員会後援の硬筆書写技能検定にて、3級に合格しました。こちらの検定は全国規模のもので、小学生では3級が最高の級とのおことですので、萌来さんの級も素晴らしいものです。

「書は心の鏡」という言葉がありますが、字を丁寧に書くという行為は、「丁寧に生きる」ことに通じます。二人には、今後も書を高めていくと同時に、一字一字を丁寧に書くことで、生活の充実に繋げていってほしいと思えます。

2人とも、おめでとうございませう。